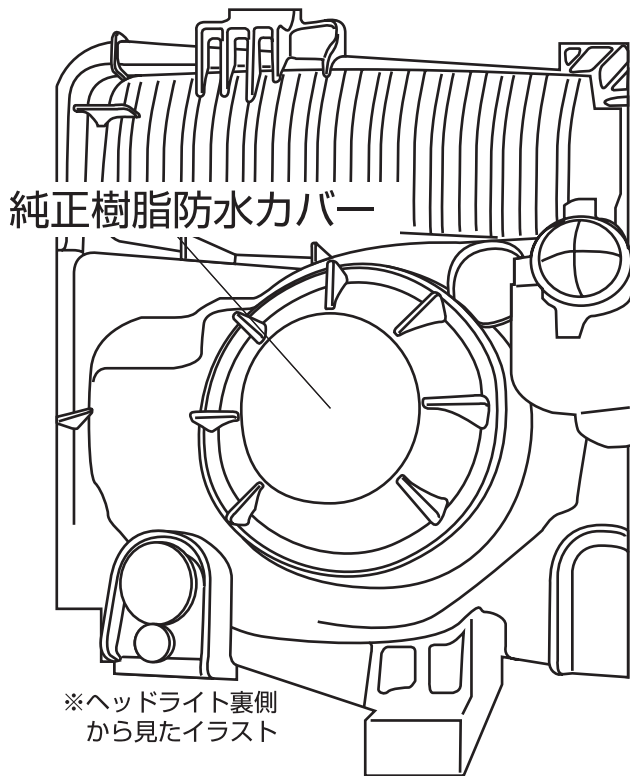
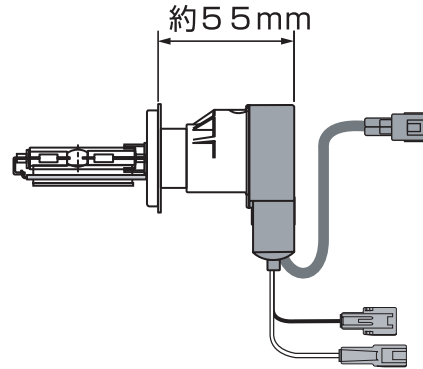


○純正樹脂防水カバーが付いている場合の装着方法



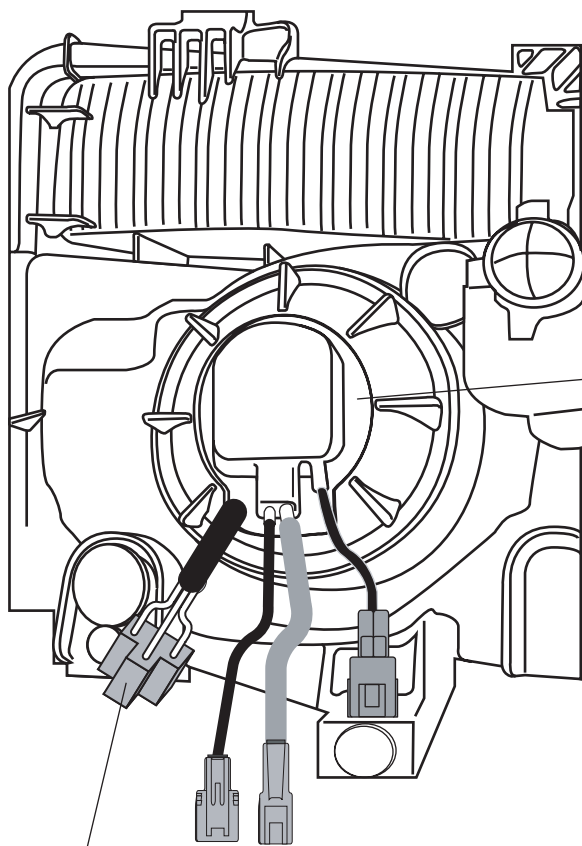
- 1.左図の様に、ヘッドライト裏に純正樹脂防水カバーが付いている車両は、バルブ後方スペースを確保出来ない場合があります。(装着に必要な有効スペースは下図を参照)このような場合、HIDを装着するには、樹脂防水カバーに加工を行なう必要があります。

○H4切替式バルブの後方寸法は、約55mm



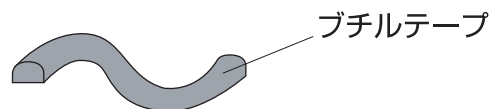
※配線の取り回しに関しては、「**ご注意ください**」を確認して下さい。

- 2.左図の様に、樹脂防水カバーに、バルブ後方が干渉しないように穴あけ加工を行い固定してください。バルブから出ている配線類や車両側電源コネクタを図のように出して下さい。



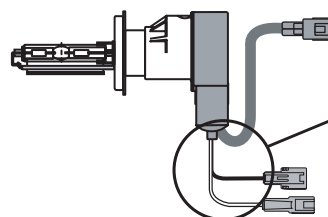
車両側電源コネクタは、コントロールユニット側のコネクタと接続して下さい。また、接続しないコネクタや配線などは、必ず絶縁テープなどで絶縁処理・防水処理を行い、邪魔にならない場所へ固定して下さい。

HIDバルブと純正樹脂防水カバーとの隙間をブチルテープなどを使い、防水処理を必ず行って下さい。



ご注意ください

バルブから2本出ているイグナイタへと接続される配線はバルブスライド機構の部品に直結しているため、少しでも引張ったり、押したりするとHi/Low切替が行えない場合がありますので、配線へのテンションをないように取付けてください。別紙参照



この部分を引っ張るとHi/Low切替の動作が悪くなります。